年間授業計画 新様式

教科 農業 科目 農業と環境 ^{単位数: 3} 単位 瑞穂農芸高等学校 新カリキュラム用

教 科: 農業 科 目: 農業と環境

対象学年組:第 1 学年 C 組

教科担当者: (使用教科書: (実教出版「農業と環境」

農業 の目標:

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かうカ、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献 に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

)

)

科目 農業と環境

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
農業を総合的に捉え体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	農業に関する総合的な課題を発見し、農業や農 業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的 に解決する力を養う。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準		思	態	配当 時数
期	「農業と環境」春夏栽培基礎 【知識及び技能】 理解するをともに、関連する技術を身に付けること。 【思考力、判断力、表現力等】 「農業と環境」春夏作栽培について 課題を発見し、合理的かつ創造的に 解決すること。 20 「農業と環境」春夏作栽培について 解決すること。	 春夏作栽培手順について たねまき 寒冷紗 発芽 日誌の書き方について 観察図 生育調査方法について 	【知識及び技能】 「農業と環境」春夏作栽培について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 「農業と環境」春夏作栽培について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。 【学びに向かう力、人間性等】 「農業と環境」春夏作栽培について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしてい	0	0	0	20
	組むこと。		る。				
	「農業と環境」春夏栽培基礎 48 「農業と環境」春夏作栽培について 理解するとともに、関連する技術を 身に付けること。	 春夏作栽培手順について 間引き 除草 土寄せ 支柱立て 日誌の書き方について 観察図 	【知識及び技能】 「農業と環境」春夏作栽培について理解する とともに、関連する技術を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 「農業と環境」春夏作栽培について 課題を発見し、合理的かつ創造的に 解決すること。	・生育調査方法について	【思考力、判断力、表現力等】 「農業と環境」春夏作栽培について課題を発 見し、合理的かつ創造的に解決している。	0	0	0	18
	【学びに向かう力、人間性等】 「農業と環境」春夏作栽培について 自ら学び、主体的かつ協働的に取り 組むこと。	東京协作的工程。	【学びに向かう力、人間性等】 「農業と環境」春夏作栽培について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。				
	「農業と環境」春夏栽培基礎 【知識及び技能】 「農業と環境」春夏作栽培について 理解するとともに、関連する技術を 身に付けること。	・春夏作栽培手順について 収穫・活用方法について	【知識及び技能】 「農業と環境」春夏作栽培について理解する とともに、関連する技術を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 「農業と環境」 春夏作栽培について 課題を発見し、合理的かつ創造的に 解決すること。		【思考力、判断力、表現力等】 「農業と環境」 春夏作栽培について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。	0	0	0	5
	【学びに向かう力、人間性等】 「農業と環境」春夏作栽培について 自ら学び、主体的かつ協働的に取り 組むこと。		【学びに向かう力、人間性等】 「農業と環境」春夏作栽培について自ら学 び、主体的かつ協働的に取り組もうとしてい る。				
	定期考査			0	0	0	1
学期	「農業と環境」秋冬栽培基礎 【知識及び技能】 「農業と環境」秋冬作栽培について 理解するとともに、関連する技術を 身に付けること。	 ・秋冬作栽培手順についてたれまき寒冷紗 発芽・日貼の書き方について観察図・生指調査方法について 	【知識及び技能】 「農業と環境」 秋冬作栽培について理解する とともに、関連する技術を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 「農業と環境」秋冬作栽培について 課題を発見し、合理的かつ創造的に 解決すること。	上日時日の1201年 ン4・(【思考力、判断力、表現力等】 「農業と環境」秋冬作栽培について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。	0	0	0	14
	【学びに向かう力、人間性等】 「農業と環境」秋冬作栽培について 自ら学び、主体的かつ協働的に取り 組むこと。		【学びに向かう力、人間性等】 「農業と環境」秋冬作栽培について自ら学 び、主体的かつ協働的に取り組もうとしてい る。				

	「農業と環境」秋冬栽培基礎 【知識及び技能】 「農業と環境」秋冬作栽培について 理解するとともに、関連する技術を 身に付けること。	・ 秋冬作栽培手順について 間引き 除草・ 日誌の書き方について 観察図・ 生育調査方法について	【知識及び技能】 「農業と環境」秋冬作栽培について理解する とともに、関連する技術を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 「農業と環境」		【思考力、判断力、表現力等】 「農業と環境」秋冬作栽培について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。	0	0	0	16
	「農業と環境」 秋冬作栽培について 自ら学び、主体的かつ協働的に取り 組むこと。		【学びに向かう力、人間性等】 「農業と環境」秋冬作栽培について自ら学 び、主体的かつ協働的に取り組もうとしてい る。				
	「農業と環境」秋冬栽培基礎 【知識及び技能】 「農業と環境」秋冬作栽培について 理解するとともに、関連する技術を 身に付けること。	・秋冬作栽培手順について 収穫・活用方法について	【知識及び技能】 「農業と環境」秋冬作栽培について理解する とともに、関連する技術を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 「農業と環境」 秋冬作栽培について 課題を発見し、合理的かつ創造的に 解決すること。		【思考力、判断力、表現力等】 「農業と環境」秋冬作栽培について課題を発 見し、合理的かつ創造的に解決している。	0	0	0	8
	【学びに向かう力、人間性等】 「農業と環境」秋冬作栽培について 自ら学び、主体的かつ協働的に取り 組むこと。		【学びに向かう力、人間性等】 「農業と環境」秋冬作栽培について自ら学 び、主体的かつ恊働的に取り組もうとしてい る。				
	定期考査			0	0	0	1
学	プロジェクト学習 【知識及び技能】 プロジェクト学習について理解する とともに、関連する技術を身に付け ること。	・調べ学習について・生育調査の日誌をまとめる・プレゼンテーション作成	【知識及び技能】 プロジェクト学習について理解するととも に、関連する技術を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 プロジェクト学習について課題を発 見し、合理的かつ創造的に解決する こと。		【思考力、判断力、表現力等】 プロジェクト学習について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。	0	0	0	8
	【学びに向かう力、人間性等】 プロジェクト学習について自ら学 び、主体的かつ協働的に取り組むこ と。		【学びに向かう力、人間性等】 プロジェクト学習について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。				
	プロジェクト学習 【知識及び技能】 プロジェクト学習について理解する とともに、関連する技術を身に付け ること。	・調べ学習について・生育調査の日誌をまとめる・プレゼンテーション作成	【知識及び技能】 プロジェクト学習について理解するととも に、関連する技術を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 プロジェクト学習について課題を発 見し、合理的かつ創造的に解決する こと。		【思考力、判断力、表現力等】 プロジェクト学習について課題を発見し、合 理的かつ創造的に解決している。	0	0	0	8
	【学びに向かう力、人間性等】 プロジェクト学習について自ら学 び、主体的かつ協働的に取り組むこ と。		【学びに向かう力、人間性等】 プロジェクト学習について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。				
	プロジェクト学習 【知識及び技能】 プロジェクト学習について理解する とともに、関連する技術を身に付け ること。	・プレゼンテーション発表会	【知識及び技能】 プロジェクト学習について理解するととも に、関連する技術を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力等】 プロジェクト学習について課題を発 見し、合理的かつ創造的に解決すること。		【思考力、判断力、表現力等】 プロジェクト学習について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。	0	0	0	5
	【学びに向かう力、人間性等】 プロジェクト学習について自ら学 び、主体的かつ協働的に取り組むこ と。		【学びに向かう力、人間性等】 プロジェクト学習について自ら学び、主体的 かつ協働的に取り組もうとしている。				
	定期考査			0	0	0	1
							合計
							105

週ごとの指導計画(単元指導計画) 新様式例

瑞穂農芸高等学校 新カリキュラム用 教科 農業 科目 農業と環境

科 目: 農業と環境 単位数: 3 単位 教科: 農業

対象学年組:第 1 学4組 C a 組

教科担当者:) (実教出版「農業と環境」 使用教科書:

) (トウモロコシ・エダマメ・キュウリ・ダイコン・ハクサイ 使用教材:

単元名: (栽培の基礎)

単元の目標 【知 識 及 び 技 能】春夏栽培について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。

【思考力、判断力、表現力等】春夏栽培について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。

【学びに向かう力、人間性等】春夏栽培について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。

単元の評価規準:

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】					
		春夏栽培について自ら学び、主体的かつ協働的に取り					
技術を身に付けている。	造的に解決している。 	組もうとしている。					

									実績	責(実施)	3)	
		具体的な指導目標	指導項目・内容	知	思	態	評価の方法	A 組	B 組	C 組	E 組	F 組
第第	1 時 ~ 20 時	春夏栽培について理解するとともに、関連する技術を身に付け、課題を発見し、合理的かつ創造的に解決し、自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・春夏作栽培手順について たねまき 寒冷砂 発芽 ・日誌の書き方について 観察図 ・生育調査方法について	0	0	0	行動観察 日誌記入 小テスト	~	~	4月11日 ~ 5月17日	~	~
第	21 時 ~ 48 時	春夏栽培について理解するとともに、関連する技術を身に付け、課題を発見し、合理的かつ創造的に解決し、自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・春夏作栽培手順について 収穫・活用方法について	0	0		行動観察 日誌記入 小テスト	٨	~	5月29日 ~ 7月12日	١	~

単元名: (「農業と環境」とプロジェクト学習)

単元の目標 【知 識 及 び 技 能】 秋冬栽培について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。

【思考力、判断力、表現力等】秋冬栽培について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。

【学びに向かう力、人間性等】秋冬栽培について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。

単一の証価担准

単元の評価規準:							
【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】					
秋冬栽培について理解するとともに、関連する 技術を身に付けている。		秋冬栽培について自ら学び、主体的かつ協働的に取り 組もうとしている。					

										実績	責(実施Ⅰ	∃)	
			具体的な指導目標	指導項目・内容	知	思	態	評価の方法	A 組	B 組	C 組	E 組	F 組
第第	1 ~	時	秋冬栽培について理解するとともに、関連する技術を身に付け、課題を発見し、合理的かつ創造的に解決し、自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・秋冬作栽培手順について たねまき 寒冷紗 発芽 一日誌の書き方について 観察図 ・生育調査方法について	0	0	0	行動観察 日誌記入 小テスト	~	~	9月5日 ~ 10月3日	~	~
第第	18 ~	時	秋冬栽培について理解するとともに、関連する技術を身に付け、課題を発見し、合理的かつ創造的に解決し、自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・秋冬作栽培手順について 収穫 ・活用方法について	0	0	0	行動観察 日誌記入 小テスト	~	~	10月16日 ~	٧	~

単元名:

(「農業と環境」とプロジェクト学習)

単元の目標 【知 識 及 び 技 能】プレゼンテーションについて理解するとともに、関連する技術を身に付けること。

【思考力、判断力、表現力等】プレゼンテーションについて課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。

【学びに向かう力、人間性等】プレゼンテーションについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。

単元の評価規準:

+ 10 0 1 1 m 10 1 ·		
【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
		プレゼンテーションについて自ら学び、主体的かつ協
に、関連する技術を身に付けている。	理的かつ創造的に解決している。	働的に取り組もうとしている。

								実績	責(実施I	目)	
	具体的な指導目標 	指導項目・内容	知	思	態	評価の方法	A 組	B 組	C 組	E 組	F 組
第 1 時 ~ 第 17 時	プレゼンテーションについて理解するとともに、関連する技術を身に付け、課題を発見し、合理的かつ創造的に解決し、自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・調べ学習について ・生育調査の日誌をまとめる ・プレゼンテーション作成	0	0	0	行動観察 プレゼン資料内容	~	~	1月14日 ~	~	~
第 18 時第 25 時	プレゼンテーションについて理解するとともに、関連する技術を身に付け、課題を発見し、合理的かつ創造的に解決し、自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	・プレゼンテーション発表会	0	0		行動観察 パフォーマンス内容	~	2	2月6日 ~ 3月13日	٨	٧